

評価の観点と評価規準例 4上

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
算数のとびら	●算数の学習の進め方	A	120÷3 や 600÷3 の計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	120÷3 や 600÷3 の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いてわかりやすく順序立てて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかしてよりよく学ぼうとしている。
		B	120÷3 や 600÷3 の計算の仕方を理解し、計算することができる。	120÷3 や 600÷3 の計算の仕方を考えたり、ことばや図などを用いて説明したりしている。	学習を進める手順や話し合いの仕方などをふり返り、これからの学習にいかそうとしている。
1 億をこえる数	① 大きな数の位	A	1億をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて深く理解し、手際よく数をよんだり表したり、10倍した数や10でわった数を求めたりすることができる。	位に着目したり数の相対的な見方を働かせたりして、1億をこえる数の表し方や10倍したときや10でわったときの仕組みについて考え、数の表し方や見方のよさに触れながら説明している。	1億をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の見方や位の仕組みのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	1億をこえる数について、その表し方や十進位取り記数法の仕組みについて理解し、数をよんだり表したり、10倍した数や10でわった数を求めたりすることができる。	位に着目したり数の相対的な見方を働かせたりして、1億をこえる数の表し方や10倍したときや10でわったときの仕組みについて考えたり、説明したりしている。	1億をこえる数の表し方や仕組みに進んで取り組み、数の見方や位の仕組みのよさに気づいている。
	② 大きな数の計算	A	大きな数の計算の仕方を深く理解し、手際よく大きな数の計算ができる。	数の相対的な見方を働かせ、既習の計算をもとに大きな数の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	大きな数の計算に進んで取り組み、数のまとまりに着目することのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	大きな数の計算の仕方を理解し、大きな数の計算ができる。	既習の計算をもとに大きな数の計算の仕方考えたり説明したりしている。	大きな数の計算に進んで取り組み、数のまとまりに着目することのよさに気づいている。
2 折れ線グラフ	① 変わり方を表すグラフ	A	折れ線グラフが変化の様子を表していることを深く理解し、手際よく折れ線グラフからデータとその変化の様子をよみとることができる。	線の傾きに着目して折れ線グラフから変化の様子はどうなっているかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	折れ線グラフのよみとりに進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	折れ線グラフが変化の様子を表していることを理解し、折れ線グラフからデータとその変化の様子をよみとることができる。	線の傾きに着目して折れ線グラフから変化の様子はどうなっているかを考えたり、説明したりしている。	折れ線グラフのよみとりに進んで取り組み、そのよさに気づいている。
	② 折れ線グラフのかき方	A	折れ線グラフに整理する目的とそのための工夫について深く理解し、手際よく工夫しながら折れ線グラフをかくことができる。	目的にあうように工夫して折れ線グラフに整理し、どんな特徴があるかを考えたり、説明したりしている。	目的にあわせて折れ線グラフを工夫することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	折れ線グラフに整理する目的とそのための工夫について理解し、工夫しながら折れ線グラフをかくことができる。	目的にあうように工夫して折れ線グラフに整理し、どんな特徴があるかを考えている。	目的にあわせて折れ線グラフを工夫することのよさに気づいている。
② 2つのグラフをくらべて	A	折れ線グラフや棒グラフについて深く理解し、手際よく2つのグラフを比較したり関連づけたりして特徴をよみとることができる。	2つのグラフを比較したり関連づけたりして、どんなことがわかるかを考えたり、説明したりしている。	複数のグラフを比較したり関連づけたりして考察することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	折れ線グラフや棒グラフについて理解し、2つのグラフを比較したり関連づけたりして特徴をよみとることができる。	2つのグラフを比較したり関連づけたりして、どんなことがわかるかを考えている。	複数のグラフを比較したり関連づけたりして考察することのよさに気づいている。	
3 1けたでわるわり算の筆算	① (2けた)÷(1けた)の筆算	A	(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、具体的な操作と結びつけながら筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(2位数)÷(1位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、具体的な操作と結びつけながら筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(2位数)÷(1位数)の筆算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	② (3けた)÷(1けた)の筆算	A	(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	(2位数)÷(1位数)と同じように(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(3位数)÷(1位数)の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	(2位数)÷(1位数)と同じように(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	(3位数)÷(1位数)の筆算に進んで取り組み、筆算形式のよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
③暗算	A	(2位数)÷(1位数)で商が2位数になる暗算の仕方を深く理解し、手際よく答えを求めることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、乗法九九を使ってわり算の暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	(2位数)÷(1位数)で商が2位数になる暗算の仕方を理解し、答えを求めることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、乗法九九を使ってわり算の暗算の仕方を考えたり、説明したりしている。	暗算に進んで取り組み、そのよさに気づいている。	
4 角とその大きさ	① 角の大きさのはかり方	A	角の大きさを回転の大きさとしてとらえ、角度のはかり方や単位について深く理解し、手際よく角度をはかったり、簡単なたし算やひき算をしたりすることができる。	角度のはかり方や計算で求める方法を考え、そのよさや角の特徴に触れながら説明している。	角度の測定や計算に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	角の大きさを回転の大きさとしてとらえ、角度のはかり方や単位について理解し、角度をはかったり、簡単なたし算やひき算をしたりすることができる。	角度のはかり方や計算で求める方法を考えたり、説明したりしている。	角度の測定や計算に進んで取り組み、そのよさに気づいている。
	② 角のかき方	A	角の意味や分度器の使い方を深く理解し、手際よく角や三角形をかくことができる。	分度器を使った作図の仕方を考え、そのよさや角の特徴に触れながら説明している。	分度器を使った角や三角形の作図に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	角の意味や分度器の使い方を理解し、角や三角形をかくことができる。	分度器を使った作図の仕方を考えたり、説明したりしている。	分度器を使った角や三角形の作図に進んで取り組み、そのよさに気づいている。
5 垂直・平行と四角形	①垂直と平行	A	垂直や平行の意味や性質を深く理解し、手際よく垂直や平行な直線の組をみつけることができる。	直線の交わり方に着目して垂直や平行になっているかどうかを考え、その根拠に触れながら説明している。	直線の関係を調べることに進んで取り組み、垂直や平行といった直線の関係に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	垂直や平行の意味や性質を理解し、垂直や平行な直線の組をみつけることができる。	直線の交わり方に着目して垂直や平行になっているかどうかを考えたり、説明したりしている。	直線の関係を調べることに進んで取り組み、垂直や平行といった直線の関係に着目することのよさに気づいている。
	②垂直や平行な直線のかき方	A	垂直や平行な直線のかき方を深く理解し、三角定規や方眼紙を使って手際よく垂直や平行な直線をかくことができる。	垂直や平行の意味や性質をもとに垂直や平行な直線のかき方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	垂直や平行な直線の作図に進んで関わり、かき方のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	垂直や平行な直線のかき方を理解し、三角定規や方眼紙を使って垂直や平行な直線をかくことができる。	垂直や平行の意味や性質をもとに垂直や平行な直線のかき方を考えたり、説明したりしている。	垂直や平行な直線の作図に進んで関わり、かき方のよさに気づいている。
	③四角形	A	台形、平行四辺形、ひし形の意味や性質を深く理解し、それらを手際よく弁別したり作図したりすることができる。	四角形の辺の平行に着目して台形、平行四辺形、ひし形がどんな四角形かを考え、その特徴に触れながら作図したり説明したりしている。	四角形についての考察や作図に進んで取り組み、辺の平行に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	台形、平行四辺形、ひし形の意味や性質を理解し、それらを手際よく弁別したり作図したりすることができる。	四角形の辺の平行に着目して台形、平行四辺形、ひし形がどんな四角形かを考え、作図したり説明したりしている。	四角形についての考察や作図に進んで取り組み、辺の平行に着目することのよさに気づいている。
6 小数	① 小数の表し方	A	小数第3位までの小数の表し方を深く理解し、いろいろな数量を手際よく小数で表すことができる。	既習の0.1に満たない大きさの表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	0.1に満たない大きさの表し方に進んで取り組み、10等分してより小さな単位をつくることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	小数第3位までの小数の表し方を理解し、いろいろな数量を小数で表すことができる。	既習の0.1に満たない大きさの表し方を考えたり、説明したりしている。	0.1に満たない大きさの表し方に進んで取り組み、10等分してより小さな単位をつくることのよさに気づいている。
	②小数のしくみ	A	小数は整数と同じ十進位取り記数法にもとづいていることを深く理解し、手際よく小数を10倍した数や10でわった数を求めたり、大小を比較したりすることができる。	小数の構成や仕組みについて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数の構成や仕組みの考察に進んで取り組み、小数と整数は同じ仕組みであることに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	小数は整数と同じ十進位取り記数法にもとづいていることを理解し、小数を10倍した数や10でわった数を求めたり、大小を比較したりすることができる。	小数の構成や仕組みについて考えたり説明したりしている。	小数の構成や仕組みの考察に進んで取り組み、小数と整数は同じ仕組みであることに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
③小数のたし算・ひき算	A	小数のたし算やひき算の筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	数の加法的な見方や相対的な見方を働かせて小数のたし算やひき算の計算の仕方を考え、整数の場合と同じように考えればよいことに触れながら説明している。	小数のたし算やひき算に進んで取り組み、整数の場合と同じように計算できることに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	小数のたし算やひき算の筆算の仕方を理解し、計算することができる。	数の加法的な見方や相対的な見方を働かせて小数のたし算やひき算の計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	小数のたし算やひき算に進んで取り組み、整数の場合と同じように計算できることに気づいている。	
●見積もりを使って	A	およそ100や1000などのまとまりをつくれれば合計を簡単に見積もれることを深く理解し、手際よく数量の合計を見積もることができる。	数の見方を働かせ、どのように考えればおよその合計を簡単に見積もれるのかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	合計の見積もりに進んで取り組み、100や1000などのまとまりに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	およそ100や1000などのまとまりをつくれれば合計を簡単に見積もれることを理解し、数量の合計を見積もることができる。	数の見方を働かせ、どのように考えればおよその合計を簡単に見積もれるのかを考えたり、説明したりしている。	合計の見積もりに進んで取り組み、100や1000などのまとまりに着目することのよさに気づいている。	
●算数の自由研究	A	不思議な輪づくりの活動に取り組み、輪の数やつなぎ方などを工夫していろいろな不思議な輪をつくることができる。	輪の数やつなぎ方を変えるとどんな形ができるかを筋道立てて考えたり、その特徴に触れながら説明したりしている。	不思議な輪づくりに進んで取り組み、探究活動の楽しさやよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	不思議な輪づくりの活動に取り組み、不思議な輪をつくることができる。	輪の数やつなぎ方を変えるとどんな形ができるかを考えたり、説明したりしている。	不思議な輪づくりに進んで取り組み、探究活動の楽しさやよさに気づいている。	
7 2けたでわるわり算の筆算	①何十でわるわり算	A	何十でわるわり算の計算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、10を単位にして計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何十でわるわり算に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	何十でわるわり算の計算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の仕方や意味にもとづいて、10を単位にして計算の仕方を考えたり、説明したりしている。	何十でわるわり算に進んで取り組み、そのよさに気づいている。
	②商が1けたになる筆算	A	2位数でわるわり算で、商が1桁になる筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の筆算の仕方にもとづいて、2位数でわるときの商の立て方や筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	2桁でわるわり算に進んで取り組み、九九が使えるように工夫して商の見当をつけることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	2位数でわるわり算で、商が1桁になる筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	既習のわり算の筆算の仕方にもとづいて、2位数でわるときの商の立て方や筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	2桁でわるわり算に進んで取り組み、九九が使えるように工夫して商の見当をつけることのよさに気づいている。
	③商が2けた、3けたになる筆算	A	2位数や3位数でわるわり算で、商が2桁や3桁になる筆算の仕方を深く理解し、手際よく計算したり、答えを確かめたりすることができる。	商が1桁になるわり算と同じように商の立て方や筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	2位数や3位数でわるわり算に進んで取り組み、商の見当づけや筆算形式のよさ気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	2位数や3位数でわるわり算で、商が2桁や3桁になる筆算の仕方を理解し、計算したり、答えを確かめたりすることができる。	商が1桁になるわり算と同じように商の立て方や筆算の仕方を考えたり、説明したりしている。	2位数や3位数でわるわり算に進んで取り組み、商の見当づけや筆算形式のよさ気づいている。
④わり算のせいしつ	A	除数と被除数に同じ数をかけてもわっても商は変わらないというわり算の性質を深く理解し、それを使って大きな数のわり算の答えを手際よく求めることができる。	除数と被除数に同じ数をかけたりわったりしたときの商や工夫してわり算ができないかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	わり算の性質の発見や活用に進んで取り組み、そのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	除数と被除数に同じ数をかけてもわっても商は変わらないというわり算の性質を理解し、それを使って大きな数のわり算の答えを求めることができる。	除数と被除数に同じ数をかけたりわったりしたときの商や工夫してわり算ができないかを考えたり、説明したりしている。	わり算の性質の発見や活用に進んで取り組み、そのよさに気づいている。	
8 式と計算の順じよ	①いろいろな計算がまじった式	A	()の意味や四則の混じった計算の順序について深く理解し、手際よく場面に即して()を使って式に表したり、計算の順序を考えて計算したりすることができる。	場面にある式や四則混合の計算の順序がどうなるかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	()を使った式や四則混合の計算に進んで取り組み、()を使うことや計算の順序をきめておくことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	()の意味や四則の混じった計算の順序について理解し、場面に即して()を使って式に表したり、計算の順序を考えて計算したりすることができる。	場面にある式や四則混合の計算の順序がどうなるかを考えたり、説明したりしている。	()を使った式や四則混合の計算に進んで取り組み、()を使うことや計算の順序をきめておくことのよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
8 式と計算の 順じよ	②計算のきまり	A	交換法則、結合法則、分配法則等の計算のきまりを深く理解し、手際よく工夫して計算することができる。	計算のきまりを使って工夫して計算する方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	計算のきまりを使って工夫することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	交換法則、結合法則、分配法則等の計算のきまりを理解し、工夫して計算することができる。	計算のきまりを使って工夫して計算する方法を考えたり、説明したりしている。	計算のきまりを使って工夫することのよさに気づいている。
	③式のよみ方	A	式は場面や考え方に即して立てられていることを深く理解し、手際よく式の意味をよみとることができる。	式の表す意味を図と関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	式から場面や考え方をとらえることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	式は場面や考え方に即して立てられていることを理解し、式の意味をよみとることができる。	式の表す意味を図と関連づけて考えたり、説明したりしている。	式から場面や考え方をとらえることのよさに気づいている。
	④計算の間の関係	A	加法と減法および乗法と除法が逆演算関係にあることを深く理解し、□にあてはまる数を、手際よくみつけることができる。	加法と減法および乗法と除法が逆演算関係にあることに気づき、□にあてはまる数がどんな計算で求められるかを考え、その特徴に触れながら説明している。	計算の間の関係に関心をもち、進んでそれらの相互の関係を調べようとしている。
		B	加法と減法および乗法と除法が逆演算関係にあることを理解し、□にあてはまる数をみつけることができる。	加法と減法および乗法と除法が逆演算関係にあることに気づき、□にあてはまる数がどんな計算で求められるを考えたり説明したりしている。	計算の間の関係に関心をもち、それらの相互の関係を調べようとしている。
9 割合	①倍の見方	A	割合の意味や割合を使うと数量の関係が比較できることを深く理解し、手際よく割合や数量を求めたり、割合を使って比較したりすることができる。	割合の求め方や数量の関係の比べ方を、図や式を用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合を使って数量の関係を比べることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	割合の意味や割合を使うと数量の関係が比較できることを理解し、割合や数量を求めたり、割合を使って比較したりすることができる。	割合の求め方や数量の関係の比べ方を、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	割合を使って数量の関係を比べることのよさに気づいている。
	②何倍になるかを考えて	A	3つの数がいられる場面で、順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法について深く理解し、それぞれの方法で手際よく答えを求めることができる。	順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法があることに気づき、図にかいてそれらの違いや似ているところに着目しながら考えたり、それぞれのよさに触れながら説明したりしている。	順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法に進んで取り組み、それぞれの方法のよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	3つの数がいられる場面で、順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法について理解し、それぞれの方法で答えを求めることができる。	順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法があることに気づき、図にかいて考えたり、説明したりしている。	順に考える方法と何倍かをまとめて考える方法に進んで取り組み、それぞれの方法のよさに気づいている。
○ そろばん		A	そろばんを使った小数や大きな数のたし算やひき算の仕方を深く理解し、そろばんを用いて手際よく計算することができる。	整数の場合をもとに、そろばんを使った小数の加減計算の仕方について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	そろばんと十進数の仕組みが関連していることに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	そろばんを使った小数や大きな数のたし算やひき算の仕方を理解し、そろばんを用いて計算することができる。	整数の場合をもとに、そろばんを使った小数の加減計算の仕方について考えたり、説明したりしている。	そろばんと十進数の仕組みが関連していることに気づいている。

評価の観点と評価規準例 4下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
10 面積	①面積	A	普遍単位(cm^2)を用いた面積の表し方や長方形や正方形の面積の求め方について深く理解し、公式を使って手際よく長方形や正方形の面積を求めることができる。	長方形や正方形の面積の求め方を考え、そのよさに触れながら説明している。	長方形や正方形の求積に進んで取り組み、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づき、学習に生かそうとしている。
		B	普遍単位(cm^2)を用いた面積の表し方や長方形や正方形の面積の求め方について理解し、公式を使って長方形や正方形の面積を求めることができる。	長方形や正方形の面積の求め方を考えたり、説明したりしている。	長方形や正方形の求積に進んで取り組み、公式を導いたりそれを活用したりするよさに気づいている。
	②面積の求め方のくふう	A	長方形や正方形の面積の公式が使える場面や活用の仕方について深く理解し、手際よく複合図形の面積を求めることができる。	面積の求められる図形に帰着させて複合図形の面積の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	複合図形の求積に進んで取り組み、公式が活用できるように考えるよさに気づき、学習に生かそうとしている。
		B	長方形や正方形の面積の公式が使える場面や活用の仕方について理解し、複合図形の面積を求めることができる。	面積の求められる図形に帰着させて複合図形の面積の求め方を考えたり、説明したりしている。	複合図形の求積に進んで取り組み、公式を活用できるように考えるよさに気づいている。
	③大きな面積	A	普遍単位(m^2 、 km^2)を用いた面積の表し方について深く理解し、手際よく面積を求めたり、適切な普遍単位を用いて面積を表したりすることができる。	普遍単位 m^2 や km^2 の必要性に気づくとともに、量感をもとに面積を予想したり適切な単位を判断したり、判断の根拠に触れながら説明したりしている。	適切な普遍単位を使うことや面積の量感を身につけておくことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	普遍単位(m^2 、 km^2)を用いた面積の表し方について理解し、面積を求めたり、適切な普遍単位を用いて面積を表したりすることができる。	普遍単位 m^2 や km^2 の必要性に気づくとともに、量感をもとに面積を予想したり適切な単位を判断したりしている。	適切な普遍単位を使うことや面積の量感を身につけておくことのよさに気づいている。
	④面積の単位の関係	A	面積の単位 a、ha について深く理解し、それらで表された面積を手際よく m^2 の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係をとらえ直し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	長さや面積の普遍単位の仕組みのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	面積の単位 a、ha について理解し、それらで表された面積を m^2 の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係をとらえ直ししたり、説明したりしている。	長さや面積の普遍単位の仕組みのよさに気づいている。
11 がい数とその計算	①がい数の表し方	A	概数の意味や表し方、概数の範囲について深く理解し、目的に応じて適切な概数を使って手際よく表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	概数の表し方に進んで取り組み、四捨五入して概数にするもののよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	概数の意味や表し方、概数の範囲について理解し、目的に応じて適切な概数を使って表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考えたり、説明したりしている。	概数の表し方に進んで取り組み、四捨五入して概数にするもののよさに気づいている。
	②がい数の計算	A	概算の意味とその仕方を深く理解し、手際よくおよその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	概算に進んで取り組み、概数にしてから計算することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	概算の意味とその仕方を理解し、およその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方について考えたり、説明したりしている。	概算に進んで取り組み、概数にしてから計算することのよさに気づいている。
見方・考え方を深めよう(1)	●わすれてもだいじょうぶ	A	問題場面を時系列に沿って手際よく図に整理し、順にもどしてもとの数を求めることができる。	問題場面を時系列に沿って図に整理し、図をもとに順にもどして考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	順にもどして考えるよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	問題場面を時系列に沿って図に整理し、順にもどしてもとの数を求めることができる。	問題場面を時系列に沿って図に整理し、図をもとに順にもどして考えたり、説明したりしている。	順にもどして考えるよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
12 小数のかけ算やわり算	①小数のかけ算	A	(小数)×(整数)の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(小数)×(整数)の意味や計算の仕方を、図や式を用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(小数)×(整数)の計算に進んで取り組み、整数の計算に帰着できることに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	(小数)×(整数)の意味や計算の仕方を理解し、計算することができる。	(小数)×(整数)の意味や計算の仕方を、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	(小数)×(整数)の計算に進んで取り組み、整数の計算に帰着できることに気づいている。
	②小数のわり算	A	(小数)÷(整数)の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	(小数)÷(整数)の意味や計算の仕方、余りの大きさを、図や式を用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(小数)÷(整数)の計算に進んで取り組み、整数の計算に帰着できることに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	(小数)÷(整数)の意味や計算の仕方を理解し、計算することができる。	(小数)÷(整数)の意味や計算の仕方、余りの大きさを、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	(小数)÷(整数)の計算に進んで取り組み、整数の計算に帰着できることに気づいている。
	③小数倍	A	小数倍の意味を深く理解し、手際よく割合を小数で求めることができる。	割合の求め方を、図や式を用いて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合を表すときにも小数が使えるよさに気づき、学習にいかそうとしている。
		B	小数倍の意味を理解し、割合を小数で求めることができる。	割合の求め方を、図や式を用いて考えたり、説明したりしている。	割合を表すときにも小数が使えるよさに気づいている。
●どんな計算になるのかな	A	整数の四則計算の理解を深め、手際よく演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考え、その根拠を図、式、ことばを関連づけて説明している。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	整数の四則計算の理解を深め、演算を決定することができる。	どんな計算になるのかを考えたり、説明したりしている。	立式の根拠を明らかにすることのよさに気づいている。	
●だれでしょう	A	筋道立てて考える方法について深く理解し、与えられた情報を手際よく表に整理して、条件にあう場合を見つけることができる。	情報を表に整理し、それをもとに論理的に考え、判断の根拠に触れながら説明している。	推論を使った問題解決に進んで取り組み、情報をもとに論理的に考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	筋道立てて考える方法について理解し、与えられた情報を表に整理して、条件にあう場合を見つけることができる。	情報を表に整理し、それをもとに論理的に考えたり、説明したりしている。	推論を使った問題解決に進んで取り組み、情報をもとに論理的に考えることのよさに気づいている。	
13 調べ方と整理のしかた	A	二次元の表の特徴について深く理解し、手際よく二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	目的にあうように2つの観点をきめて二次元の表に整理し、どんな特徴があるかを考えたり、説明したりしている。	二次元の表に進んで取り組み、2つの観点で表に整理することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。	
	B	二次元の表の特徴について理解し、二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	目的にあうように2つの観点をきめて二次元の表に整理し、どんな特徴があるかを考えている。	二次元の表に進んで取り組み、2つの観点で表に整理することのよさに気づいている。	
見方・考え方を深めよう(2)	●どれにしようかな	A	二次元の表が使える場面や活用の仕方について深く理解し、二次元の表を使ってわからない数を手際よく調べることができる。	示された情報を二次元の表に分類・整理すればよいことに気づき、二次元の表を使ってわからない数の求め方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	二次元の表を活用するよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
	B	二次元の表が使える場面や活用の仕方について理解し、二次元の表を使ってわからない数を調べることができる。	示された情報を二次元の表に分類・整理すればよいことに気づき、二次元の表を使ってわからない数の求め方を考えたり、説明したりしている。	二次元の表を活用するよさに気づいている。	
14 分数	①1より大きい分数の表し方	A	真分数、仮分数、帯分数の意味を深く理解し、手際よく仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	単位分数の何個分として1より大きい分数の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数の表し方に進んで取り組み、単位分数の何個分かに着目することのよさに気づき、学習に生かそうとしている。
		B	真分数、仮分数、帯分数の意味を理解し、仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	単位分数の何個分として1より大きい分数の表し方を考えたり、説明したりしている。	分数の表し方に進んで取り組み、単位分数の何個分かに着目することのよさに気づいている。

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度	
14 分数	②分数のたし算・ひき算	A	同分母分数のたし算やひき算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	単位分数の何個分かに着目して、同分母分数のたし算やひき算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数のたし算やひき算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	同分母分数のたし算やひき算の仕方の理解し、計算することができる。	単位分数の何個分かに着目して、同分母分数のたし算やひき算の仕方を考えたり、説明したりしている。	分数のたし算やひき算に進んで取り組み、その仕方のよさに気づいている。
	③等しい分数	A	等しい分数の意味や見つけ方を深く理解し、数直線を使って等しい分数を手際よく見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って適切に判断し、その根拠に触れながら説明している。	等しい分数を見つめることに進んで取り組み、同じ大きさの分数がいくつもあることに気づき、生活や学習に生かそうとしている。
		B	等しい分数の意味や見つけ方を理解し、数直線を使って見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って判断したり、説明したりしている。	等しい分数を見つめることに進んで取り組み、同じ大きさの分数がいくつもあることに気づいている。
15 変わり方		A	数量の関係の調べ方について深く理解し、手際よく表やグラフにかいて変わり方を調べたり、○や△を使って式に表したりすることができる。	伴って変わる2つの数量の関係を、表やグラフ、式などを使って考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	数量の関係を調べることに進んで取り組み、表やグラフ、式を使って考えることのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	数量の関係の調べ方について理解し、表やグラフにかいて変わり方を調べたり、○や△を使って式に表したりすることができる。	伴って変わる2つの数量の関係を、表やグラフ、式などを使って考えたり、説明したりしている。	数量の関係を調べることに進んで取り組み、表やグラフ、式を使って考えることのよさに気づいている。
16 直方体と立方体	①直方体と立方体	A	直方体や立方体の意味やその特徴について深く理解し、手際よく構成要素の数を調べたり、展開図をかいたりすることができる。	構成要素に着目して直方体や立方体の特徴を調べたり、そのよさや特徴に触れながら展開図のかき方を考えたり、説明したりしている。	直方体や立方体の考察に進んで取り組み、構成要素や面のつながりに着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	直方体や立方体の意味やその特徴について理解し、構成要素の数を調べたり、展開図をかいたりすることができる。	構成要素に着目して直方体や立方体の特徴を調べたり、展開図のかき方を考えたりしている。	直方体や立方体の考察に進んで取り組み、構成要素や面のつながりに着目することのよさに気づいている。
	②面や辺の平行と垂直	A	直方体や立方体の面や辺について、平行・垂直の関係を深く理解し、平行や垂直になっている辺や面を手際よく見つけることができる。	直方体や立方体の面や辺について、平行・垂直かどうかを考え、位置関係の特徴に触れながら説明している。	構成要素の考察に進んで取り組み、面や辺の平行・垂直に着目することのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	直方体や立方体の面や辺について、平行・垂直の関係を理解し、平行や垂直になっている辺や面を見つけることができる。	直方体や立方体の面や辺について、平行・垂直かどうかを考えたり、説明したりしている。	構成要素の考察に進んで取り組み、面や辺の平行・垂直に着目することのよさに気づいている。
	③位置の表し方	A	平面や空間の位置の表し方を深く理解し、手際よくその位置を数値で表したり、数値から位置を判断したりすることができる。	平面上や空間上の位置の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	位置を数値で表すことのよさに気づき、生活や学習にいかそうとしている。
		B	平面や空間の位置の表し方を理解し、その位置を数値で表したり、数値から位置を判断したりすることができる。	平面上や空間上の位置の表し方を考えたり、説明したりしている。	位置を数値で表すことのよさに気づいている。
●わくわくプログラミング		A	増え方のきまりを深く理解し、命令を組み合わせて増えた結果を求めるプログラムを手際よく作ることができる。	増え方のきまりに応じて、順序立ててどのようなプログラムにすればよいかを考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	増えた結果を求めるプログラミングに進んで取り組み、増え方のきまりによって結果が大きく違うことに気づいたり、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じたりしている。
		B	増え方のきまりを理解し、命令を組み合わせて増えた結果を求めるプログラムを作ることができる。	増え方のきまりに応じて、順序立ててどのようなプログラムにすればよいかを考えたり、説明したりしている。	増えた結果を求めるプログラミングに進んで取り組み、いろいろ試しながらプログラミングする楽しさを感じている。
●わくわくSDGs		A	与えられたデータから、1人あたりのごみの量やごみの量の変化を手際よく調べることができる。	与えられたデータについて考え、その特徴に触れながら説明している。	ごみの量について調べたことをもとに、進んで自分たちにもできることを考えようとしている。
		B	与えられたデータから、1人あたりのごみの量やごみの量の変化を調べることができる。	与えられたデータについて考えたり、説明したりしている。	ごみの量について調べたことをもとに、自分たちにもできることを考えようとしている。